

4

訪問伝道

人々をイエス様のもとに導くには、人々と会う必要があります。昔から行われている方法の1つは訪問です。

訪問の目的を明確にする

- ★あいさつのため
- ★アンケート調査のため
- ★集会を案内するため
- ★文書伝道のため
- ★聖書研究希望者獲得のため
- ★長欠者回復のため



目的に応じて対象を絞る

- ★家族や親戚
- ★隣近所の人や職場の同僚
- ★日常的に会っている人——お店のレジの人、ガソリンスタンドの人、郵便配達の人、受付の人、美容院の人等
- ★教会の地域奉仕活動の対象になっている人
- ★教会の料理教室や健康教室や記念式（告別式）に来たことのある人
- ★教会の来訪者
- ★収穫のための講演会に来ている人
- ★アドベンチストのラジオやテレビ放送を見ている人
- ★かつて教会員だったけれども、来なくなってしまった人
- ★文書伝道者から本を購入している人
- ★聖書通信講座を学んでいる人
- ★サインズ誌を購読している人

持っていくものを準備する

- ★あいさつのため——小さなおみやげ、教会案内等
- ★アンケート調査のため——アンケート等
- ★集会を案内するため——集会のチラシ、招待状等
- ★文書伝道——サインズ等
- ★聖書研究希望者獲得のため——通信講座案内カード、トラクト
- ★長欠者回復のため——週報、ライフ誌等

パートナーを作る

- ★2人1組がよい（男女の組み合わせを考慮する。年齢の組み合わせを考慮する）

訪問の頻度を決める

準備やフォローアップとして計画的に、組織的に祈る

- ★祈る時間を決める
- ★執り成しの祈りの対象を箇条書きにする
- ★祈りのノートを用いる

訪問する

- ★たくさんの人に参加してもらい、継続するためには、1回の訪問で無理をしない
- ★終わり方を工夫する——○人面会できたら終わる、○分訪問したら終わる等
- ★記録をとり、感謝の祈りをして終わる
- ★数チームで訪問したときは、振り返りの時間を持つ
- ★牧師への報告、相談、助言を求める

教会全体への報告、証をする

- ★情報の共有——数、時間、目的
- ★個人情報に注意する
- ★神の御業の目撃者としての視点で証しする

その他の工夫

- ★ポスティングした地域を一定期間の後、訪問する
- ★祈りの行進をした地域を一定期間の後、訪問する

祈りの行進は 短期間でも効果大！

全日本18
マラナ・タ

6月14日の教団事務所のミッションデーで、祈りの行進に初挑戦。最初は、ただ祈るだけで何になるんだろうと半信半疑でした。本来は2、3人組になって半年から1年と奨励されていましたが、私はひとりで、合間をみて、8日間で13回、同じ場所を祈りながらまわりました。

6月22日、その場所に文伝にいきました。215軒訪問、52軒の方に会って、『ベツタイムストーリー365』2冊、『笑顔で暮らそう』3冊、サインズ8冊、トラクト160枚配ることができました。効果を実感しました。（教団文書伝道部池田義生）